

# 委託設計書

施 行 年 度	平成30年度	契 約 番 号	建設部 道路河川課		
		2018000652			
業 務 名	平成30年度 社会資本整備総合交付金事業 市道西明寺線ヶ丘線稻葉橋橋梁詳細設計業務委託			設 計 番 号	30-39-0045-3-005
履 行 場 所	伊賀市 西明寺 地 内			設計・積算年月日	平成30年6月4日
業 務 区 分	設計業務			積算者	検算者
設 計 金 額	円 内消費税相当額			円	
工 期	130日	延 長	18.70 m	幅 員	12.00 m
業 務 の 大 要					起 工 理 由
橋梁上部工詳細設計 橋梁下部工詳細設計 仮橋詳細設計 旧橋撤去設計 打ち合わせ協議					

設 計 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	単位	数 量	単 價	金 額	摘要
設計・解析・調査業務								
01:設計・解析・調査								
道路構造物設計				式				
					1.000			
橋梁詳細設計				式				第 0001 号 明細表
					1.000			
仮橋・仮桟橋詳細設計				式				第 0002 号 明細表
					1.000			
旧橋撤去設計				式				第 0003 号 明細表
					1.000			
打合せ				式				
					1.000			
打合せ協議				式				第 0004 号 明細表
					1.000			
直接経費（成果品作成費分）				式				
					1.000			

設 計 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	単位	数 量	単 價	金 額	摘要
直接原価				式				
					1.000			
その他原価				式				
					1.000			
業務原価				式				
					1.000			
一般管理費等				式				
					1.000			
設計・解析・調査業務価格				式				
					1.000			
消費税及び地方消費税相当額				式				
					1.000			
業務委託料				式				
					1.000			

## [設計・解析・調査]

## 第0001号明細表 橋梁詳細設計

1式

(上段：前回 下段：今回)

名称 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
橋梁詳細設計（現地踏査）	業務				第0001号施工単価表
		1.000			
橋梁詳細設計（座標計算）	橋				第0002号施工単価表
		1.000			
橋梁詳細設計（施工計画）	橋				第0003号施工単価表
		1.000			
PC単純プレI桁（T桁、ホロー桁）橋詳細設計 PCプレテンションホロー桁橋 電子計算機使用料を計上する 橋長= 18.7 m	橋				第0004号施工単価表
		1.000			
逆T式橋台詳細設計 電子計算機使用料を計上する	基				第0005号施工単価表
		1.000			
逆T式橋台詳細設計 電子計算機使用料を計上しない	基				第0006号施工単価表
		1.000			
橋台基礎工（既製杭） 電子計算機使用料を計上する	基				第0007号施工単価表
		1.000			
橋台基礎工（既製杭） 電子計算機使用料を計上しない	基				第0008号施工単価表
		1.000			

## [設計・解析・調査]

第 0001 号 明細表 橋梁詳細設計

1 式

(上段 : 前回 下段 : 今回)

名称 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
橋梁詳細設計（関係機関との協議資料作成）	業務				第0009号施工単価表
		1.000			
河川占用申請資料作成	業務				第0010号施工単価表 詳細設計（関係機関との協議資料作成）準拠
		1.000			
合計					

第 0002 号 明細表 仮橋・仮桟橋詳細設計

1 式

(上段 : 前回 下段 : 今回)

名称 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
仮設構造物詳細設計（仮橋、仮桟橋）	橋				第0011号施工単価表
		1.000			
橋梁予備設計（関係機関との協議資料作成）	業務				第0012号施工単価表
		1.000			
合計					

## [設計・解析・調査]

第 0003 号 明細表 旧橋撤去設計

1 式

(上段 : 前回 下段 : 今回)

名称 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
旧橋撤去詳細設計	工法				第0013号施工単価表
		1.000			
橋梁予備設計（関係機関との協議資料作成）	業務				第0012号施工単価表
		1.000			
合計					

第 0004 号 明細表 打合せ協議

1 式

(上段 : 前回 下段 : 今回)

名称 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
打合せ等	業務				第0014号施工単価表
		1.000			
業務着手時打合せ計上 中間打合せ 6 回 成果物納入時打合せ計上					
合計					

## 橋梁詳細設計（現地踏査）

第 0001 号 施工単価表  
1.000 業務 当り

名 称	単位	数 量	単 價	金 額	摘 要
主任技師	人				
技師 (A)	人				
技師 (B)	人				
合計	業務	1.000			
単位当り	業務	1.000	当り		

## 橋梁詳細設計（座標計算）

第 0002 号 施工単価表  
1.000 橋 当り

名 称	単位	数 量	単 價	金 額	摘 要
技師 (A)	人				

## 橋梁詳細設計（座標計算）

第 0002 号 施工単価表

1.000 橋 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				
合計	橋	1.000			
単位当り	橋	1.000	当り		

## 橋梁詳細設計（施工計画）

第 0003 号 施工単価表

1.000 橋 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師 (A)	人				
技師 (B)	人				

## 橋梁詳細設計（施工計画）

第 0003 号 施工単価表  
1.000 橋 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師 (C)	人				
合計	橋	1.000			
単位当り	橋	1.000	当り		

PC 単純プレ I 桁 (T 桁, ホロー桁) 橋詳細設計  
PC プレテンションホロー桁橋 電子計算機使用料を計上する 橋長 = 18.7 m

第 0004 号 施工単価表  
1.000 橋 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技師	人				
技師 (A)	人				
技師 (B)	人				

PC単純プレI桁 (T桁, ホロー桁) 橋詳細設計  
PCプレテンションホロー桁橋 電子計算機使用料を計上する 橋長= 18.7 m

第 0004 号 施工単価表  
1.000 橋 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師 (C)	人				
技術員	人				
電子計算機使用料	%				
合計	橋	1.000			
単位当たり	橋	1.000	当たり		

条 件 名 称	条 件 値
上部構造種別	PCプレテンションホロー桁橋
予備設計	予備設計なし
類似構造物	類似構造物でない
橋長 (m)	橋長= 18.7 m
斜角	斜角 90° ~ 70°
バチ形	バチなし
曲線形	曲線形でない
設計計画	設計計画を計上する
設計計算	設計計算を計上する
設計図	設計図を作成する

## PC単純プレI桁 (T桁, ホロー桁) 橋詳細設計

PCプレテンションホロー桁橋 電子計算機使用料を計上する 橋長= 18.7 m

第 0004 号 施工単価表

1.000 橋 当り

数量計算

数量計算を計上する

照査

照査を計上する

報告書作成

報告書作成を計上する

標準設計

標準設計又はJIS桁を利用しない

電子計算機使用料計上

電子計算機使用料を計上する

## 逆T式橋台詳細設計

電子計算機使用料を計上する

第 0005 号 施工単価表

1.000 基 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技師	人				
技師 (A)	人				
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				
技術員	人				

逆T式橋台詳細設計  
電子計算機使用料を計上する

第 0005 号 施工単価表  
1.000 基 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
電子計算機使用料	%				
合計	基	1.000			
単位当り	基	1.000	当り		

条 件 名 称	条 件 値
構造型式	逆T式橋台詳細設計
類似構造物	類似構造物でない
設計計画	設計計画を計上する
設計計算	設計計算を計上する
設計図	設計図を作成する
数量計算	数量計算を計上する
照査	照査を計上する
報告書作成	報告書作成を計上する
電子計算機使用料計上	電子計算機使用料を計上する
液状化地盤橋台耐力照査	耐力照査を計上しない

逆T式橋台詳細設計  
電子計算機使用料を計上しない

第 0006 号 施工単価表  
1.000 基 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技師	人				
技師 (A)	人				
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				
技術員	人				
合計	基	1.000			
単位当り	基	1.000	当り		
条 件 名 称				条 件 値	
構造型式 類似構造物				逆T式橋台詳細設計 類似構造物である	

逆T式橋台詳細設計  
電子計算機使用料を計上しない

第 0006 号 施工単価表  
1.000 基 当り

設計計画	設計計画を計上する
設計計算	設計計算を計上する
設計図	設計図を作成する
数量計算	数量計算を計上する
照査	照査を計上する
報告書作成	報告書作成を計上する
電子計算機使用料計上	電子計算機使用料を計上しない
液状化地盤橋台耐力照査	耐力照査を計上する

橋台基礎工（既製杭）  
電子計算機使用料を計上する

第 0007 号 施工単価表  
1.000 基 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師長	人				
主任技師	人				
技師 (A)	人				
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				

橋台基礎工（既製杭）  
電子計算機使用料を計上する

第 0007 号 施工単価表  
1.000 基 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技術員	人				
電子計算機使用料	%				
合計	基	1.000			
単位当り	基	1.000	当り		

条 件 名 称	条 件 値
基礎型式	橋台基礎工（既製杭）
類似構造物	類似構造物でない
設計計画	設計計画を計上する
設計計算	設計計算を計上する
設計図	設計図を作成する
数量計算	数量計算を計上する
照査	照査を計上する
報告書作成	報告書作成を計上する
電子計算機使用料計上	電子計算機使用料を計上する
液状化地盤橋台基礎耐力照査	耐力照査を計上しない

橋台基礎工（既製杭）  
電子計算機使用料を計上しない

第 0008 号 施工単価表  
1.000 基 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師長	人				
主任技師	人				
技師 (A)	人				
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				
技術員	人				
合計	基	1.000			

橋台基礎工（既製杭）  
電子計算機使用料を計上しない

第 0008 号 施工単価表  
1.000 基 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り	基	1.000 当り			
条件 名 称			条件 値		
基礎型式			橋台基礎工（既製杭）		
類似構造物			類似構造物である		
設計計画			設計計画を計上する		
設計計算			設計計算を計上する		
設計図			設計図を作成する		
数量計算			数量計算を計上する		
照査			照査を計上する		
報告書作成			報告書作成を計上する		
電子計算機使用料計上			電子計算機使用料を計上しない		
液状化地盤橋台基礎耐力照査			耐力照査を計上しない		

橋梁詳細設計（関係機関との協議資料作成）

第 0009 号 施工単価表  
1.000 業務 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				

## 橋梁詳細設計（関係機関との協議資料作成）

第 0009 号 施工単価表

1.000 業務 当り

名 称	単位	数 量	単 價	金 額	摘 要
技術員	人				
合計	業務	1.000			
単位当り	業務	1.000	当り		

## 河川占用申請資料作成

第 0010 号 施工単価表

1.000 業務 当り

名 称	単位	数 量	単 價	金 額	摘 要
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				
技術員	人				

## 河川占用申請資料作成

第 0010 号 施工単価表  
1.000 業務 当り

名 称	単位	数 量	単 價	金 額	摘 要
合計	業務	1.000			
単位当り	業務	1.000	当り		

仮設構造物詳細設計（仮橋、仮桟橋）  
一般通行用仮橋 基本構造物 平面形状が変化しない 電子計算機使用料を計上する

第 0011 号 施工単価表  
1.000 橋 当り

名 称	単位	数 量	単 價	金 額	摘 要
主任技師	人				
技師 (A)	人				
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				

仮設構造物詳細設計（仮橋、仮桟橋）  
一般通行用仮橋 基本構造物 平面形状が変化しない 電子計算機使用料を計上する

第 0011 号 施工単価表  
1.000 橋 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技術員	人				
電子計算機使用料	%				
合計	橋	1.000			
単位当り	橋	1.000	当り		

条 件 名 称	条 件 値
構造種別	一般通行用仮橋
設計区分	基本構造物
設計計画	設計計画を計上する
設計計算	設計計算を計上する
設計図	設計図を作成する
数量計算	数量計算を計上する
照査	照査を計上する
報告書	報告書作成を計上する
形状補正	平面形状が変化しない
電子計算機使用料計上	電子計算機使用料を計上する

## 橋梁予備設計（関係機関との協議資料作成）

第 0012 号 施工単価表

1.000 業務 当り

名 称	単位	数 量	単 價	金 額	摘 要
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				
技術員	人				
合計	業務	1.000			
単位当り	業務	1.000	当り		

## 旧橋撤去詳細設計

第 0013 号 施工単価表

1.000 工法 当り

名 称	単位	数 量	単 價	金 額	摘 要
主任技師	人				

## 旧橋撤去詳細設計

第 0013 号 施工単価表  
1.000 工法 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師 (A)	人				
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				
技術員	人				
合計	工法	1.000			
単位当り	工法	1.000	当り		
条件 名 称				条件 値	
工法種別			架設工法 I		
設計計画			設計計画を計上する		
設計計算			設計計算を計上しない		
設計図			設計図を作成する		
数量計算			数量計算を計上する		
照査			照査を計上する		

旧橋撤去詳細設計

第 0013 号 施工単価表

1.000 工法 当り

報告書作成

報告書作成を計上する

打合せ等

業務着手時打合せ計上 中間打合せ 6 回 成果物納入時打合せ計上

第 0014 号 施工単価表

1.000 業務 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技師	人				
技師 (A)	人				
技師 (B)	人				
合計	業務	1.000			
単位当り	業務	1.000	当り		

条 件 名 称

条 件 値

業務着手時打合せの有無

業務着手時打合せ計上

中間打合せの回数

中間打合せ 6 回

成果物納入時の打合せ有無

成果物納入時打合せ計上

関係機関打合せ協議の回数

関係機関打合せ協議 3 回

## 特記仕様書（設計業務条件一覧表）

No.1

明示項目		明示事項（条件及び内容）
ア	適用図書	<input checked="" type="checkbox"/> 設計業務等委託契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 設計業務等共通仕様書（三重県）【平成27年11月制定】 部分改正を行った内容も含む（最新改正 年 月） <input checked="" type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書（三重県）【平成28年7月制定】 部分改正を行った内容も含む（最新改正 年 月） <input type="checkbox"/> その他（ ）
イ	業務計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 契約締結後 14日以内に業務計画書（工程表）を監督員に提出する。 <input checked="" type="checkbox"/> 業務完了の10日前までに数量報告書（工種、設計数量、実施数量等を記載）を監督員に提出する。 <input checked="" type="checkbox"/> 業務日報は、監督員が提出を要求したときすみやかに提出する。 <input type="checkbox"/> その他（ ）
ウ	成果の提出	<input checked="" type="checkbox"/> 電子記憶媒体で提出すること。ただし、その仕様等については三重県CALS電子納品運用マニュアル【平成24年7月改訂】によるものとする。  <input checked="" type="checkbox"/> 本業務における成果物の提出部数は、（□ 3部 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 部）とする。 <input checked="" type="checkbox"/> 指示する期日までに提出する成果物あり。（仮橋詳細設計） <input type="checkbox"/> 検査用として成果物の印刷物（A4版簡易ファイル、年度・委託名・完成年月・受発注者名を明示、図面は袋とじ）を1部提出する。 <input type="checkbox"/> その他（ ）
エ	工程関係	<input type="checkbox"/> 別途業務との工程調整の必要あり (別途業務名： ) <input checked="" type="checkbox"/> 関係機関との協議の必要あり（別途資料作成必要あり）河川協議等 <input type="checkbox"/> その他（ ）
オ	管理技術者の要件	管理技術者は、（□ 下記の者 <input checked="" type="checkbox"/> 下記のいずれかの者）とする。 <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 技術士               <ul style="list-style-type: none"> <li>(<input checked="" type="checkbox"/> 建設部門 鋼構造及びコンクリート科目</li> <li><input type="checkbox"/> 部門・科目を問わない)</li> </ul> </li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 上記の技術士と同等の能力と経験を有する技術者（技術管理者）</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> RCCMの資格保持者               <ul style="list-style-type: none"> <li>(<input checked="" type="checkbox"/> 鋼構造及びコンクリート部門 )</li> </ul> </li> <li><input type="checkbox"/> 受注者の責任において定めた、業務の履行に必要な知識と経験を有する者</li> </ul>
	管理技術者のその他要件	<input checked="" type="checkbox"/> 配置予定技術者届出書に記載した技術者を契約時に配置しなければならない。 <input type="checkbox"/> その他（ ）

(注)

1. 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印該当欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
2. 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し、適切な措置を講ずるものとする。
3. 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

伊賀市  
平成30年6月

## 特記仕様書（設計業務条件一覧表）

No.2

明示項目		明示事項（条件及び内容）
カ	照査技術者	<p><input checked="" type="checkbox"/> 概略・予備・詳細設計等については、照査技術者を定めなければならない。</p> <p><input type="checkbox"/> 次の業務には、照査技術者を定めなければならない。 ( )</p>
	照査技術者の要件	<p>照査技術者は、（<input type="checkbox"/> 下記の者 <input checked="" type="checkbox"/> 下記のいずれかの者）とする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 技術士 （<input type="checkbox"/> 部門 科目、<input type="checkbox"/> 部門、 <input checked="" type="checkbox"/> 部門・科目を問わない）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 上記の技術士と同等の能力と経験を有する技術者（技術管理者）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> RCCMの資格保持者 （<input type="checkbox"/> 部門、<input checked="" type="checkbox"/> 部門を問わない）</p> <p><input type="checkbox"/> 受注者の責任において定めた、業務の履行に必要な知識と経験を有する者</p> <p><input type="checkbox"/> その他（ ）</p>
	照査の実施	<p><input checked="" type="checkbox"/> 照査は下記も含めて実施し、これに基づいて作成した資料は照査報告書に含めて提出しなければならない。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 詳細設計照査要領（（社）中部建設協会発行）</p> <p><input type="checkbox"/> その他（ ）</p>
キ	打合せ等	<p><input checked="" type="checkbox"/> 設計業務等着手時及び成果物納入時（成果物案の打合せ時を含む）及び設計図書で定める業務の区切りにおける打合せには、管理技術者が出席するものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 照査技術者による照査が定められている場合は以下のとおりとする。 設計業務着手時及び成果物納入時（成果物案の打合せ時を含む）における打合せには、照査技術者も出席するものとする。</p>
ク	資料の貸与	<p><input checked="" type="checkbox"/> 発注者の貸与する資料は、次のとおりとする。 (平成17年度 経営体育成基盤整備事業 (ほ場) 西明寺工区農道設計業務委託のうち既設橋に関する資料)</p>

(注)

1. 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印該当欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
2. 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し、適切な措置を講ずるものとする。
3. 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

伊賀市  
平成30年6月

## 特記仕様書（設計業務条件一覧表）

No.3

明示項目		明示事項（条件及び内容）
ケ	業務条件	<input type="checkbox"/> 業務条件は下記のとおりとする。
コ	その他	<input checked="" type="checkbox"/> 成果物の中で他の文献、資料等を引用した場合出典名を報告書に明記すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 暴力団員等による不当介入（三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱第2条第1項第14号）を受けた場合の措置について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 受注者は暴力団員等（三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱第2条第1項第12号）による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに三重県警察本部に通報を行うとともに、捜査上必要な協力をすること。</li> <li>(2) (1)により三重県警察本部に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかに発注者に報告すること。発注者への報告は必ず文書で行うこと。</li> <li>(3) 受注者は暴力団員等により不当介入を受けたことから工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。</li> </ul>

(注)

1. 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印該当欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
2. 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し、適切な措置を講ずるものとする。
3. 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

伊賀市  
平成30年6月

## その他事項

既設橋梁名	農道橋 稲葉橋
既設橋梁形式	設計荷重 T L - 1 4
	橋長 18.7 m
	上部工 プレテンション方式PC単純床版橋
	下部工 重力式橋台
	基礎杭基礎 (PHC杭)
	幅員 (有効) 5.0 m
	適用示方書 H14道路橋示方書
	架設年次 平成19年3月

設計条件等 稲葉橋前後の縦断線形が決定しているため、新設橋梁の路面高さに制限が加わる。(既設橋梁の路面高さと同等) このことを考慮し、設計を行うこと。

ボーリング調査については、農道橋設計時に調査済であり特段の影響が無い限り、当時資料を使用して設計を行う。